

コース名	高度ソフトウェア開発者コース		
講座名	応用ソフトウェア開発支援士講座		
科目名	ソフトウェアプロセスに基づく自己マネジメント：入門編		
必修・選択	必修	単位	2
概要	高品質なソフトウェアを開発するための自己マネジメント手法の基礎を講義と演習を通じて学ぶ。		
目的	期限や予算を守りつつ高品質なソフトウェアを開発するための、規模と時間の見積もり、計画の立案と追跡、品質改善の考え方を理解する。		
到達目標	規模と時間の見積もり手法、計画の立案と定量的な追跡、品質改善手法をソフトウェア開発に活かす		
授業方法	講義+演習	実施形態	非同期+同期
評価方法	小テスト+演習課題		
授業計画	1	プロジェクトマネジメントについて学ぶ。	
	2	ソフトウェア開発におけるマネジメントについて学ぶ。	
	3	プロセスとソフトウェアプロセスについて学ぶ。	
	4	パーソナルソフトウェアプロセスについて学ぶ。	
	5	計画立案の流れと概念設計について学ぶ。	
	6	規模と時間の見積もりについて学ぶ。	
	7	タスク計画とスケジュール計画について学ぶ。	
	8	規模と時間の測定と計画の追跡について学ぶ。	
	9	タスクの粒度と見積もり精度について学ぶ。	
	10	ソフトウェアの品質、および欠陥の測定と追跡について学ぶ。	
	11	品質の原理と改善戦略について学ぶ。	
	12	品質尺度と品質計画について学ぶ。	
	13	講義内容をまとめる。	
	14		
	15		
使用教材			
特記事項			